

建設生活常任委員会

◆吉川市空家等対策協議会条例の一部を改正する条例について

空家対策協議会の所管を危機管理課から都市計画課に変更する目的として、空家等の利活用を促進としている事について説明を。

現在、危機管理課が行っているが、利活用については空き家バンク事業を都市計画課で行っている。今後、一括して都市計画課で事務を行う事により事務の効率化を図られ、利活用の促進も図られると考える。

賛成全員で可決

◆吉川市一般会計補正予算
農業振興費・農業次世代人材投資資金について、当初予算で予定していた2名は、実在の予定者か、それとも仮の算定人数か。

1名は確定している新規就農者であるが、もう1名は想定人数であったため、実際は1名のみとなった。

商工振興費・ふるさと納税額の増加に伴う歳入歳出の補正と認識しているが、歳入に対する歳出があっているのか確認する。また、返礼品は寄付額に対しどのくらいの割合なのか。

今年度の4月から12月までの寄付実績に、前年度の1月から3月分の寄付実績を見込み歳入予算を計上し、寄付に対する返礼品等の不足分について、歳出予算を補正するものである。寄付返礼品については、寄付額に対し返礼品と送料で約4割を見込んでいます。

賛成全員で可決

◆吉川市一般会計予算
交通安全対策費・防犯カメラはどこに設置するのか、優先順位はあるのか。

駅前など不特定多数の往来がある公共空間に設置を考えている。

賛成多数で可決

討論

◆吉川市文化芸術基本条例

吉川市文化芸術基本条例に対し、1名の議員が討論を行いました。

— 賛成討論 —
市民の会・無所属

岩田 京子

本市において文化芸術に力を入れていくという理念条例。市民・事業者等の役割が努力義務として表現されているが、自主的・主体的な取り組みから逸脱することはないと明らかにされた。文化芸術は多くの市民にとって、市に期待する仕事としての重要度は低い。事業の優先順位はよく吟味し、すすめてほしい。



一般会計補正予算
こんなことに使われます

●令和3年度吉川市一般会計補正予算(第14号)

歳入歳出にそれぞれ8億67万4000円を追加し、総額は、275億7940万4000円となりました。

・新型コロナウイルススワク
チン接種事業
4483万7000円

新型コロナウイルススワクチン接種について、対象を5歳以上の子どもに拡大することや、3回目接種の接種間隔の前倒しなどに対応します。



・子育て世帯への臨時特別給付金給付事業
6211万5000円

子どもを養育しているにもかかわらず、給付金を受

け取れない方々に対し、支援を行います。

・都市計画道路整備事業
2億3339万円

「都市計画道路越谷吉川線」大場川左岸側における道路工事について、その財源が国の令和3年度補正予算(第1号)において追加で予算措置されたため、当該工事を前倒しで実施します。

・教育指導推進事業
894万2000円

新型コロナウイルス感染症拡大のため、市内小中学校のスキー教室や社会科見学を中止したものの、またはその中止が見込まれたものについて契約解除費用を計上したものです。

